

『早稲田大学図書館紀要』第61号（2014年3月）

---

# イタリア最初の全国書誌

## *La libreria del Doni Fiorentino* について

雪 嶋 宏 一

---

### 1. はじめに

2012年度に早稲田大学図書館が収蔵した洋書貴重書の中にアントン・フランチェスコ・ドニ (Doni, Anton Francesco, 1513-1574) の主著の一つ『フィレンツェ人ドニの書誌 *La libreria del Doni Fiorentino*』1558年版 (ヴェネツィア: ジョリト刊行) がある (以下『ドニの書誌』と略)。本書は書誌学上ではイタリア最初の全国書誌として名高い書物である。館蔵本は、1550年初版 (*La libreria*) と1551年刊行の続編 (*La seconda libreria*) とを1557年に統合して再編集した改訂版 *La libreria* の第2版である。本稿では本書を資料紹介するとともに、本書の書誌学的な問題について論じたい。

### 2. 館蔵本の書誌

Doni, Anton Francesco. *La libreria del Doni Fiorentino, divisa in tre trattati*. In Vinegia: Apresso Gabriel Giolito de' Ferrari, 1558. 8vo. (図1)

Title, 1(A1)<sup>f</sup>: LA LIBRARIA DEL I DONI FIORENTINO, I *DIVISA IN TRE TRATTATI*. I Nel primo sono scritti, tutti gli autori Volgari, con cen- I to & piu discorsi, sopra di quelli. I Nel secondo, sono dati in luce

tutti i Libri, che l'Auto- l re ha ueduti a penna, il nome de' componitori, dell'o- l pere, i titoli, & le materie. l Nel terzo, si legge l'inuentione dell'Academie insieme l con i sopranoi, i motti, le imprese, & l'opere fatte l da tutti gli Academici. l Libro necessario, & utile, a tutti colore che della cogni- l tione della lingua ha<n>no bisogno, & che uogliono di tut l ti gli autori, libri, & opere sapere scriuere, & ragionare. l [vignette] l *CON PRIVILEGIO*. l [device, 53 x 39 mm] l IN VINEGIA APRESSO GABRIEL l GIOLITO DE' FERRARI. l M D LVIII.

Explicit, 148(T4)<sup>v</sup>: *IL FINE*.

8vo. A-S<sup>8</sup> T<sup>4</sup> [\$4 signed]; 148 leaves, p. [1-2] 3-296.

Text in 35 lines with headline and direction-line, 120 (127) x 71 mm (A8<sup>v</sup>), 68R; preliminary, 120It and 83It.

Contents: A1<sup>r</sup>, title; A1<sup>v</sup>, blank; A2<sup>r</sup>, ALLI ILLVSTRISS. l SIGNORI ANCONI- l TANI, ET COMVNITA` l DOGNISSIMA; ET l ECCELLENTISS, l [vignette] l *ANTON FRANCESCO* l *DONI FIORENTINO*; A6<sup>r</sup>, A I LETTORI; A8<sup>r</sup>, text: DISTINTIONE DEL l PRIMO TRATTATO; L1<sup>r</sup>, TRATTATO SECON= l DO GLI AVTORI, VEDVTI A PENNA; S3<sup>r</sup>, TRATTATO TERZO DELLA LIBRARIA l DEL DONI; T4<sup>v</sup>, explicit.

Ref.: EDIT 16, CNCE 17702.

Copy: Waseda University Library [F026-579], 152 x 98 mm, bound in limp vellum. Provenance: the monastic library of the Provost of Fulda, von Clodh; a Fugger family library with late 18th-century ink shelf-mark (cf. Maggs Bros, *Continental Books, catalogue 1461*, London, 2012, p. 38).

### 3. 著者アントン・フランチェスコ・ドニについて

本書の著者アントン・フランチェスコ・ドニはフィレンツェ出身の16世紀イタリアの作家で、同時代の流行作家ピエトロ・アレティーノ (Aretino,

Pietro, 1492-1556) を筆頭にしたいわゆるポリグラフォ (poligrafì, 多筆家、雑文家) と呼ばれる作家たちの一人であった。彼等は様々な分野の多様な題材をイタリア語で風刺を交えて軽妙に語った。彼等の作品は16世紀から17世紀にかけてイタリアで何度も重版され、ヴェネツィアを中心としたイタリア出版界を活気づけた。

ドニの父ベルナルド・ダントニオ (Bernardo d'Antonio) はフィレンツェの鉄職人であったが、ドニがどのような教育を受けて成長したのかは不明である。ドニの生涯について比較的詳しく記述したグレンドラー (Grendler, Paul F.) によれば<sup>(1)</sup>、1530年と1534年あるいは35年のフィレンツェ攻囲の際には兵士として参戦した。また、フィレンツェのアヌンツィアータ修道院の修道僧となって修行に勤めた時期があった。1538年までにアレティーノに書簡を送りアレティーノを称賛したという。そして、1540年に修道院を去り、フィレンツェからジェノヴァ、アレッサンドリア、パヴィア、ミラノを遍歴して、1543年にピアチェンツァに赴いた。そこで法学を学び、同市で活動するアッカデミア・オルトラーナ (Accademia Ortolana) の会員となった。会員の中にはドメニキ (Domenichi, Lodovico, 1515-64) やランド (Lando, Ortensio, ca. 1510-ca. 1558) 等のポリグラフォとして著名になる面々や作家にしてオルガン演奏家パラボスコ (Parabosco, Girolamo, ca. 1524-57) が参加しており、彼等と知り合う絶好の機会となった。その間の1544年にドニはヴェネツィアに赴き、『書簡集 *Lettere*』と『音楽対話 *Dialogo della musica*』を音楽書を得意としたヴェネツィアの出版業者スコット (Scoto, Girolamo, 1505-72) から刊行した<sup>(2)</sup>。後者は当時流行の音楽であったマドリガルを集めたもので、ドニは音楽家としてヴェネツィアでマドリガルを演奏し、ヴェネツィアの音楽家と交流した。その際にアレティーノにも出会ったとみなされている<sup>(3)</sup>。また、前者は機知に富んだ書簡作品で、よく売れたため翌年すぐに再版された<sup>(4)</sup>。

他のポリグラフォと違うドニの特徴は、ピアチェンツァ時代から印刷業に関心をもち、印刷本の流通や印刷技術を学んだことである。その経験か

らピアチェンツァを去ってフィレンツェに帰還すると、印刷所を開設した。当時のフィレンツェの印刷業はジュンタ家が独占状態であった。そのため、トスカーナ大公コジモ1世（Cosimo I de' Medici, 1519-74）もドニの起業に援助したという。ドニ印刷所の処女作は自著の『書簡集』（1546）であった。1546年中に12書、翌年には8書を刊行した。その中にはメディチ家が主宰するアッカデミア・フィオレンティーナ（Accademia Fiorentina）の会員の著作が含まれていた。ドニ自身もアカデミーの秘書に任命された<sup>(5)</sup>。ドニは1547年にはローマを観光し、ヴァザーリ（Vasari, Giorgio, 1511-74）の絵画作品に注目している。しかし、経営不振でフィレンツェの印刷所を閉めなければならなくなった。印刷所はコジモ大公が呼び寄せたフランドルの印刷家トッレンティーノ（Torrentino, Lorenzo）が引き継いだ。トッレンティーノの印刷所から刊行された印刷本の中にはヴァザーリの名著『芸術家列伝 *Vite d' più eccellenti pittori, scultori e architettori*』初版（1550年）があるが、その稿本はドニが準備していたものであるという<sup>(6)</sup>。

ドニのもう一つの特徴はカトリック教会に批判的で、むしろプロテスタンティズムにシンパシーを感じていたことである。ドニは自著『書簡集』の中で無名の織り工に仮託して自身の熱心な信仰心を語っている。そして、サクラメントについて詳しく取りあげて、主の夕食についてのツヴィングリ派の定義である「イエス・キリストの死と受難への聖なる想いと感謝」を肯定している<sup>(7)</sup>。信仰告白についてはドニの考えはルターやカルヴァンに近く、プロテスタンティズムの核を含むものであった。彼自身の印刷所では後に異端とされた聖職者の考えを含んだジェリ（Gelli, Giambattista）の『桶屋の悪ふざけ *I carricci del bottaio*』初版を刊行している<sup>(8)</sup>。フィレンツェ時代にはドニの周囲にはプロテスタント的な信仰心をもつ知人が少なからずおり、レリオ・ソツツイーニ（Sozzini, Leilio）のようにジュネーヴへ亡命した者もいるという<sup>(9)</sup>。しかし、ドニ自身は決してプロテスタンティズムに走ったわけではなく、1547年以降は異端者グループに参加した証拠はなく、ルター派や再洗礼派を嘲笑していたともいう<sup>(10)</sup>。

ドニ自身は1548年にヴェネツィアに赴き、印刷業に携わった経験を生かしてピンチョ (Pincio) 印刷所で編集の職に就いた。印刷所でランドが翻訳したトマス・モア (More, Thomas) 『ユートピア *Utopia*』のイタリア語版の編集を行い、翌年にはセネカ (Seneca, Lucius Annaeus) 『書簡集 *Epistole*』の翻訳を自ら手掛けて刊行した。また同年には自著『デッサン *Disegno del Doni*』をヴェネツィアの有力なイタリア語書の印刷業者ガブリエレ・ジョリト (Giolito, Gabriele, de' Ferrari, d. 1578) から上梓している。そして、1550年にジョリト印刷所の編集者となり、まもなく本書『ドニの書誌』の初版をジョリトから上梓した<sup>(11)</sup>。

さらに、ドニはヴェネツィアで活動する文学アカデミーである巡礼者アカデミー (Accademia Pellegrina) のメンバーとなり、ヴェネツィアの貴顕と知り合う機会を得た。このアカデミーの出版を担当したのがアレティーノの作品を手掛けたヴェネツィアの有力な印刷業者フランチェスコ・マルコリーニ (Marcolini, Francesco, d. 1559) であった。ドニは1551年から1553年までに主著となる作品を次々と上梓した。『ドニの書誌』は1550年に早くも再版され、51年にはマルコリーニから『ドニの書誌続編 *La seconda libreria del Doni Al D. Ferrante Caraffa*』を刊行した<sup>(12)</sup>。続いて道徳譚『かぼちゃ *La zucca del Doni*』(1551-52)<sup>(13)</sup>、7つの異なった世界について議論する『世界 *I mondi del Doni*』(1552)<sup>(14)</sup>、『道徳哲学 *La moral filosofia*』(1552)<sup>(15)</sup>、鳥となって空を飛んで様々な都市をめぐって人間の所業や風俗を語る『大理石 *I marmi del Doni*』(1552)<sup>(16)</sup>を立て続けにマルコリーニ印刷所から上梓した。これらの作品は人気を博したようで、17世紀に至るまで版を重ねた。

ドニはこれらの著作の成功で大金を稼ぎ、郊外のヴィッラを所有するまでになった。しかしながら、その後のドニの消息は途切れるようになる。グレンドラーに依れば1556年の行動は不明で、1557年にはドニの所在がつかずかに伝えられ、アンコーナに新たな印刷所を開く計画をもっていたという。さらに1558年から62年には新たな作品を全く出版していない<sup>(17)</sup>。ドニ

は1562年には作品の発表を再開したが、67年には引退してヴェネツィア近郊のモンセリーチェに隠居し、1574年9月に亡くなった<sup>(18)</sup>。

#### 4. 印刷業者ガブリエーレ・ジョリトについて

『ドニの書誌』を刊行したヴェネツィアの印刷業者ガブリエーレ・ジョリトは父ジョヴァンニ（Giovanni Giolito de' Ferrari, ca. 1470-1539）から印刷所を引き継いだ2代目である。ジョヴァンニはパヴィアで1503年に出版業を始め、1508年にはトリノ（Trino）で書籍卸業に着手し、印刷所も開いた。その後1534年にトリノ（Torino）に編集、印刷、書籍卸業の中心を移したが、5年後にはイタリア印刷出版の中心地ヴェネツィアに移転して、事業の拡大をはかった。

ジョヴァンニの息子ガブリエーレはトリノ時代から家業を手伝い、ヴェネツィアで開業した。開業当初は叔父で印刷業者のベルナルディーノ・スタニーノ（Stagnino, Bernatdino, ca. 1480-1540）の活字を借りて印刷を行うこともあった<sup>(19)</sup>。また、1539年には法律書の印刷を手掛けるギルド「王冠協会 Società della Corona」に入会してヴェネツィアの印刷出版業界に一步を踏み出した。そして、1540年代から50年代にかけてヴェネツィアと同業者ルカントニオ・ジュンタ（Giunta, Lucantonio, 1457-1538）の後継者、フェデリコ・トッレザーニ（Torresani, Federico, 1481?-58）、オッタヴィアーノ・スコット（Scoto, Ottaviano il Giovane, d. ca.1539）の後継者と共同出資して法律書等49版を出版した<sup>(20)</sup>。

一方、ボッカッチオ（Boccaccio, Giovanni, 1313-76）、アリオスト（Ariosto, Lodovico, 1474-1533）、カステイリオーネ（Castiglione, Baldassare, 1478-1529）の名作、ドルチェ（Dolce, Lodovico, 1500-68）、ドメニキ、ドニ等のポリグラフォと手を組んで彼等の人気のある作品を刊行した。ジョリトは、元祖ポリグラフォのアレティーノの作品を主に刊行したマルコリーニと共にイタリア語書の印刷出版を得意にし<sup>(21)</sup>、16世紀前半に主流で

あったギリシア・ラテン古典文献から俗語文献へ印刷出版の潮流を変える役割を果たした。

ジョリト印刷所は1542年から不死鳥（Fenice）の意匠を商標に用いて、ガブリエーレが亡くなる1578年までに EDIT 16によれば1019版もの書物を刊行した。主要な印刷本としては『ドニの書誌』の他に、アリオスト『狂えるオルランド *Orlando Furioso*』の1542年刊行の挿絵入り本、『聖書』（イタリア語訳）1588年版（2巻本）等がある。分野別の版数は宗教が256版（25.2%）、法学7版（0.7%）、文学398版（39%）、論文208版（20.5%）、歴史120版（11.7%）、自然科学16（1.6%）等である<sup>22)</sup>。こうして、ジョリト印刷所は16世紀イタリアの俗語書の出版をリードしたのである。

## 5. 館蔵本について

『ドニの書誌』は上述したように1550年にジョリト印刷所から初版 *La libreria* が刊行された。初版は十二折判72葉（フォリエーションのみ）の小冊であった（EDIT 16, CNCE 17682）。初版はすぐに売れ切れたようで同年再版されている（EDIT 16, CNCE 17683）<sup>23)</sup>。翌年1551年にドニは *La libreria* を補完するため、写本の状態にあるイタリア語書を収録した *La seconda libreria* を十二折判120葉でマルコリーニ印刷所から上梓した（EDIT 16, CNCE 17686）<sup>24)</sup>。この1551年版は1555年に増補されて八折判176葉となった第2版がマルコリーニから刊行されている（EDIT 16, CNCE 17699）<sup>25)</sup>。そして、1557年に八折判296ページとなる改訂増補版（EDIT 16, CNCE 17701）が刊行され<sup>26)</sup>、翌年に書物の形式と内容を変えことなく1558年版が発行された（館蔵本の版）<sup>27)</sup>。その後、ドニの死の前年の1577年にさらなる改訂版が十二折判120葉となってヴェネツィアで刊行されているが、印刷所は明記されなかった（EDIT 16, CNCE 17716）。さらに、ドニ没後の1580年に十二折判112葉の改訂版がヴェネツィアのアルトベッコ・サリカト（Salicato, Altobello）から刊行されたが（EDIT 16,

CNCE 17717)、誰が編集を行ったか記述されていない。それ以降、ドニの他の著作のように重版されることはなく、20世紀に至るまで本書は再版(リプリント)されることはなかった。

グレンドラーは1550年初版を、ドニにとっての「ジョリトのもとでの文学修業の完成」とのみ表現し<sup>(28)</sup>、1551年版を「この作品は著者と著作のリストを含んでいるが、それらの多くは想像上のもので、注釈は冗長で、取上げた著作とはほとんど関係ない」と断じている<sup>(29)</sup>。グレンドラーはドニの略伝中で『ドニの書誌』についてこのような低い評価をして、それ以上言及することはなかった。一方、セッライ (Serrai, Alfredo) は、ドニを「イタリア語の印刷本書誌の創始者 (l'iniziatore della bibliografia a stampa delle opere in lingua italiana)」とみなし、近代語で初めて出版された書誌であると位置付けている<sup>(30)</sup>。図書館情報学では一国あるいは一言語で出版された書物の全国レベルの書誌を「全国書誌 (national bibliography)」と呼んでいるが、『ドニの書誌』はまさにイタリアにおける最初の全国書誌と言うことができよう。内容はともかく書誌の歴史においては『ドニの書誌』は重要な地位を得ているということができよう。

『ドニの書誌』の内容を1558年版に基づいて記述してみよう。タイトルページには本書が次のような3編 (tre trattati) からなっていることが簡条書きで示されている (図1)。

1では、全ての俗語作家が記述され、彼等についての百以上の話題を伴っている。

2では、全ての書物が明るみに出されている。それらの書物は作家が、作品名、著作集名、書名、内容についてペンで書いたものである。

3では、全てのアカデミー会員によって作られた名声、格言、偉業、著作集と共に、アカデミーの創作物を選んでいる。

必要で有用な書物である。それらは全て言語の認識にとって必要であり、全ての作家、書物、著作集について記述し、論述するすべを知るために

望まれているところのものである。

つまり、第1編 (il primo trattato) では印刷本を著者名順に収録し、第2編 (il secondo trattato) では写本の状態にある書物を扱い、第3編 (il terzo trattato) ではイタリア各地のアカデミーの出版物を収録しているのである。

第1編 (p. 15-160) は本書の主要部分を構成しており、この編の冒頭に内容が6部 (le parte) に分けて記述されている (p. 15) (図2)。

第1部には、全ての作品名が著作集と百名以上の作家の話題とともにある。

第2部には、他の俗語から翻訳された全ての書物が置かれている。

第3部には、「韻文」「喜劇」「書簡」のような俗語の作品の統一された全ての内容が置かれている。

第4部には同様に、例えば「物語」「悲劇」「書簡」のようにラテン語から改変された全てのものがある。

第5部には、他のすべての言語から引き抜かれた書物と俗語で書かれた個々の作品の全体的なアルファベット順の場所がある。

最後の第6部では、印刷された状態にあり、知られている全ての楽曲が記録されている。

第1部 (p. 15-103) では著者名が名・姓のおおよそのアルファベット順で配列され (表2)、その著作が順不同で並べられている。最も多数の書名が収録されたのはドニ自身であり、21件である (p. 26-27) (図3)。初版でも20件を収録している。また、ダンテ (p. 41)、ペトラルカ (p. 45)、ボッカッチオ (p. 51)、アリオスト (p. 72)、ドメニキ (p. 78)、ベンボ (p. 95) については木版の肖像画が掲載されている (図4, 1-6)。これらは初版には掲載されていないものである。

第2部 (p. 104-111) は「ギリシア語、ラテン語、スペイン語、フラン

ス語、その他の言語から他の俗語へ変換された作品」と説明されている。そして、2欄組でイタリア語化された著者名がおおよそのアルファベット順で配列され、イタリア語の書名が続けて記述されている。例えば次のように簡単に表記されている。

Alberto Magno de secreti delle donne.

(アルベルトゥス・マグヌス『婦人の秘密について』)

Appiano Alessandrino, Storia.

(アレクサンドリアのアッピアヌス『歴史』) (p. 107)

第3部 (p. 112-117) は「統一された内容：人文学、対話、喜劇、悲劇、韻文、書簡、物語など」であり、2欄組みで人文学、対話、喜劇、悲劇、韻文、書簡、物語、歴史の分類順に簡略な書名が順不同で掲載されている。

第4部 (p. 118-122) は「翻訳と共に集成された作品、つまり聖書に関するもの、スペイン語からの翻訳、歴史、書簡、喜劇・悲劇、医学に関するもの」であり、2欄組みで著者名・書名が簡略に記述されている。

第5部 (p. 123-148) は全ての俗語文献のアルファベット順の一般索引である。

第6部 (p. 149-160) は「印刷された音楽文献、マドリガル、モテット、ミサ曲、歌唱」であり、1欄組みで著者名あるいは書名が楽曲の形式毎に一覧されている。

次に、第2編 (p. 161-276) では、印刷されていない写本の状態にある書物の著者を著者の名・姓がおおよそのアルファベット順で配列され、多くの著者についてはコメントが記述され、その末尾に書名が添えられている。1558年版を1551年初版と1555年改訂版の *La seconda libreria* と比較したのが表1である。3種類の版に収録された著者名はほとんどで一致しているが、1558年版は1555年版よりも1551年初版とより近い関係にあることが判明する。例えば、1551年版の 'Gobbo da Pisa' は1555年版では

‘Gobbo da Risa’ となるが、1558年版では ‘Gobbo da Pisa’ であり、1551年版と1558年版は一致する。おそらく、1555年版の ‘Risa’ は誤植であろう。そして、1555年版では次項に ‘Gismondo da Pisa’ が挿入されているが、1551年版と1558年版にはこの人名は見られず、その代わりに両者には ‘Gismondo Pavese’ が収録されている。また、‘Paolo Bennato’ の綴りが1551年版と1558年版は一致するが、1555年版は ‘Paolo Benato’ となりわずかな違いが見られる。さらに、最後の ‘Zan’Andrea Palladio’ は1555年版にしか収録されていない。このような例から判断しても1558年版第2編は1551年版を基にしているとみなすことができよう<sup>31)</sup>。

第3編 (p. 277-289) にはイタリア各地で活動するアカデミーによる俗語出版物がアカデミーごとに収録されている。p. 277には17のアカデミーの一覧があるが、実際に出版物が収録されたのは11アカデミーに過ぎない。p. 289には収録順に出版物の一覧があるが有益なものとは思われない。

## 6. 『ドニの書誌』の書誌学的問題

最後に、『ドニの書誌』の書誌学的問題、特に印刷本の書誌記述について考えてみよう。まず、印刷本の書誌の記述要素は名・姓順の著者名（著者名の順番は大まかなアルファベット順）、著者に対するドニのコメント、そして簡略な書名である。記述要素は1550年初版と1558年版とでは違いがないが、収録点数には大きな違いがある。1550年の初版では著者158名で印刷本387件が収録されているが<sup>32)</sup>、1558年版では印刷本では著者196名で474件の印刷本の書名が収録されている。収録された印刷本の著者38名が初版に単純に追加されているわけではなく、初版に収録されていた著者が1558年版で削除されている例も珍しくない。初版と1558年版に収録された著者名と著作の点数を表2に示した。1550年初版で収録された Anton Brucioli、Antonio Utopia、Bernardino Tomitano、Giovan Batista Gelli、Masuccio Salernitano、Marco Equicola、Maggio Philosopho、Pietro

Aretino、Paol Pinoは1558年版には収録されていない。とりわけ、同時代の代表的なポリグラフォである Giovan Batista Gelli（7点）と Pietro Aretino（31点）が初版では収録されていたが、1558年版に収録されなかったことは、すべての俗語文献を対象とした書誌としては大きな問題であろう。さらに、グレンドラーは1556年以降のドニの活動を知りえないと言うが、1558年版のものと1557年版を刊行するのにドニの相当の編集活動があったと考えざるを得ない。したがって、グレンドラーがドニの評伝の基本資料にした書簡にはこの時代ものがほとんど残されていないが、著書の改訂の結果を見れば、彼の関与が相当にあったことは明らかである。これだけの改訂がドニの関与なしで実行されたと考えることはできない。したがって、ドニは印刷本の調査をしたり、ジョリト印刷所とコンタクトを取っていたりして、少なからず著作活動をしていたことになろう。

一方、印刷本の書誌の記述要素の問題であるが、本書の初版が刊行された1550年以前にスイスのコンラート・ゲスナー（Gessner, Conrad, 1516-1565）は1545年に『万有書誌 *Bibliotheca Vniuersalis*』を刊行して、印刷本の書誌を著者名、出身地、職業、専門分野のほかに、書名、巻数、印刷地、印刷者、印刷年、判型、葉数、内容、目次、序文の引用<sup>33</sup>、さらには cum (=with) 注記に至るまで詳細に記述していた。その目的は印刷本の版の同定を可能にして、多数ある版の中で優れた特定の版を提示することであった。そのため、書誌に必要な書物に関する情報を極力収集しながら記述した。特に、ゲスナーは同時代の印刷出版業者の目録を『万有書誌』の情報源として活用し、さらにそれらの目録から書誌記述要素を学んでいた。当時ヨーロッパ最大の印刷出版都市ヴェネツィアの印刷業者であるアルド・マヌーツィオ（Manuzio, Aldo, ca.1450-1515）やルカントニオ・ジュンタ（Giunta, Lucantonio, 1453-1538）、スコット（Scoto, Girolamo）らの出版物や目録からも多くの恩恵を受けていた。

『万有書誌』はラテン語で執筆されたもので、同時代にすぐにイタリアにも輸入され、イタリアでも教養ある人々には読まれたはずである。また、

ドニのように印刷に関心をもち俗語文献の印刷本の一覧を作成しようとする者にとっても必読の書であったはずである。『万有書誌』は後に禁書の対象となるが、アカデミーに参加して多数の書物を見る機会をもち、またヴェネツィアで印刷に従事して書物の編集を行ない、さらにプロテスタンティズムにシンパシーを感じていたドニのような人物であれば、ラテン、ギリシア、ヘブライ語文献のみを対象にしていた『万有書誌』を参考にしているのも不思議ではない。

しかし、『ドニの書誌』を見る限り『万有書誌』の影響はまったく見られない。ドニは印刷本について版を特定するだけの記述をまったくしておらず、それがどのような印刷本であるか言及していない。そのため、初版と1558年版に収録された印刷本の若干の差が単に書名の違いだけしかわからず、それらをなぜ取捨選択したのかまったく理解できない。まして、ドニが実際にそれらの書物の現物を確認していたのかどうかも判断できない。そのような判断をする必要性を感じていなかったと言うべきであろうか。いずれにしても、ゲスナーが行った高度な書誌記述が当時の印刷大国のイタリアでさえまだ理解されていなかったのであろう。

ドニがゲスナーのように印刷本の版を特定する技術がなかった例をひとつ挙げておこう。以下は1550年版と1558年版で収録点数が減少したポリツァーノ (Angelo Politiano, 1454-1494) の例である。1550年初版ではポリツァーノの著作として3段に区切って Stanze | Orpheo. et | Favole の3書を挙げているが<sup>(8v)</sup>、1558年版では2段に区切って Stanze | Orpheo favola の2書を挙げている (p. 22)。これらのタイトルをイタリア16世紀本のデータベース EDIT 16で検索すると<sup>(34)</sup>、Stanze については1501年から1550年の50年間に8版が刊行されており、どの版をドニは見ていたのかわからない。また、Orpheo については単独の書名では検索できない。オルフェウスの神話を歌ったのはローマの詩人ウェルギリウスやオウィディウスである。この50年間に刊行されたポリツァーノ編集のオウィディウス作品を含むイタリア語訳書は1543年ヴェネツィア版 (CNCE 27850) のみ

であるが、それを指しているのかどうかははっきりしない。さらに、*Favole* (寓話) という書名ではイソップ (*Aesopus, Vita e favole, Impressum Mediolani: per Gotardum de Ponte, 1508: CNCE 339*) とボッカッチオ (*Boccaccio, Giovanni, Genealogia de gli dei, In Vinegia: appresso Gabriel Giolito, 1545: CNCE 54785*) の2点の書物が検索されるが、いずれもポリツィアーノとは無関係である。また、1558年版の *Orpheo favola* という書名は15世紀の古典学の泰斗ポリツィアーノの編著書としては奇妙である。おそらく、1550年版を改訂する際に書名を確認せずに3書ではなく2書の記述に訂正したのではなかろうか。しかし、その現物が今日どの版に当たるか判断できないところに大きな問題がある。このような書誌学の問題点は本書には多数含まれているものと思われる。

つまり、本書は形式的にはイタリア最初の全国書誌ではあるが、未だ書誌としての正確性をもたない単なる著者リストで、それに不正確なタイトルが添えられたものというべきであろう。とすると、当時ヨーロッパ諸国の中の文化的中心地であったイタリアにおいても未だ印刷本の版を特定する意義は十分に理解されておらず、そのための技術も未発達であったのである。ドニとは異なって、ゲスナーの印刷本の記述を15-16世紀印刷本のデータベースの書誌学的な記述と比較するとその正確性とどの版を参照したのか判断できるものが多数にのぼることが明らかになる<sup>63)</sup>。その点から見てもゲスナーの書誌学的な先駆性に改めて驚嘆する次第である。

## 注

- (1) Grendler, Paul F. *Critics of the Italian world, 1530-1560: Anton Francesco Doni, Nicolò Franco & Ortensio Lando*. Madison: The University of Wisconsin Press, 1969, p. 49-65.
- (2) Feldman, Martha. *City culture and the madrigal at Venice*. Berkeley: University of California Press, 1995, p. 19.
- (3) Grendler, P. F., op. cit., p. 53.
- (4) *Ibid.*, p. 240.
- (5) *Ibid.*, p. 55.

- (6) Ibid., p. 56.
- (7) Ibid., p. 128.
- (8) Ibid., p. 131.
- (9) Ibid., p. 132.
- (10) Ibid., p. 133.
- (11) Bongi, Salvatore. *Annali di Gabriel Giolito de' Ferrari da Trino di Monferrato, stampatore in Venezia*. Mansfield Centre: Martino Publishing, 2006 (reprint of the 1890 & 1899 eds. pub. in Rome), vol. I, p. 287-288.
- (12) Casali, Scipione. *Annali della tipografia veneziana di Francesco Marcolì da Forlì*. Forlì: Matteo Casali, 1861, No. 83.
- (13) Ibid., No. 85.
- (14) Ibid., No. 91.
- (15) Ibid., No. 92.
- (16) Ibid., No. 95.
- (17) Grendler, P. F., op. cit., 62-63.
- (18) Ibid., p. 64-65.
- (19) Nuovo, Angela, Christian Coppens. *I Giolito e la stampa: nell'Italia del XVI secolo*. Geneve: Droz, 2005, p. 72-73.
- (20) Ibid., p. 367-376.
- (21) イタリアの16世紀印刷本のデータベース EDIT 16によれば1539年から1550年までにジョリトはアリオストの作品を16版刊行している。Cf.: L'Istituto Centrale per il Catalogo Unico delle biblioteche italiane e per le informazioni bibliografiche (ICCU), EDIT 16, URL: [http://edit16.iccu.sbn.it/web\\_iccu/ihome.htm](http://edit16.iccu.sbn.it/web_iccu/ihome.htm) (accessed 2013-10-29).
- (22) Nuovo, A., C. Coppens, op. cit., p. 468.
- (23) Bongi, S., op. Cit., vol. I, p. 297-298.
- (24) Casali, S., op. cit., No. 83.
- (25) Ibid., No. 107.
- (26) Bongi, S., vol. II, p. 38-43.
- (27) ボンジは1558年版をジョリト印刷年代記 (*Annali di Gabriel Giolito de' Ferrarri*) に収録していない。
- (28) Grendler, P. F., op. cit., p. 57.
- (29) Ibid., p. 58.
- (30) Serrai, Alfredo. *Storia della bibliografia, III*. Roma: Bulzoni Editore, 1991, p. 111-112.

- (31) *La seconda libreria* 初版の現物については2013年11月7日にローマの Biblioteca Angelica で閲覧することができた。なお、1551年初版については Google Books で全文を閲覧することが可能である (Google Books, URL: <http://books.google.co.jp/books?id=3sByYS2cNEQC> (accessed 2013-11-10))。1555年版についても Google Books で全文を閲覧することが可能である (Google Books, URL: <http://books.google.co.jp/books?id=fnmsbf-dFYQC> (accessed 213-11-10))。
- (32) *La libreria* 初版については Google Books で全文を閲覧することが可能である (Google Books, URL: <http://books.google.co.jp/books?id=WAcuVZ5YDID> (accessed 2013-10-30))。
- (33) 拙稿「コンラート・ゲスナー『万有書誌』の書誌的源泉」『学術研究：教育学・生涯教育学・初等教育学編』59号、2010年、p. 68-69；拙稿「コンラート・ゲスナー『万有書誌』の書誌記述要素の起源について」『学術研究：人文科学・社会科学編』61号、2012年、p. 91。
- (34) L'Istituto Centrale per il Catalogo Unico delle biblioteche italiane e per le informazioni bibliografiche (ICCU), EDIT 16, URL: [http://edit16.iccu.sbn.it/web\\_iccu/imain.htm](http://edit16.iccu.sbn.it/web_iccu/imain.htm) (accessed 2013-11-10)。
- (35) 拙稿「コンラート・ゲスナー『万有書誌』に収録された印刷本について」『学術研究：人文科学・社会科学編』62号、2014年（印刷中）。

(ゆきしま こういち 早稲田大学教育・総合科学学術院教授)

イタリヤ最初の全国書誌 *La libreria del Doni Fiorentino* について

図1～図4, 6 『ドニの書誌』1558年版  
(早稲田大学図書館所蔵 F026-579)



図1 タイトルページ

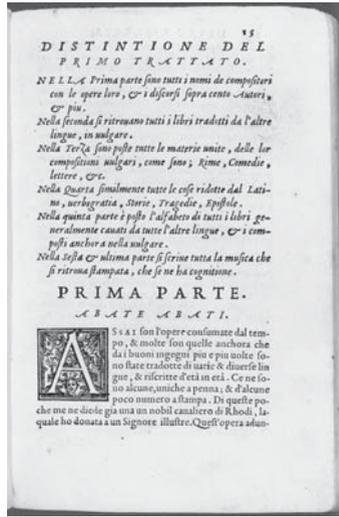


図2 第1編冒頭のコンテンツ

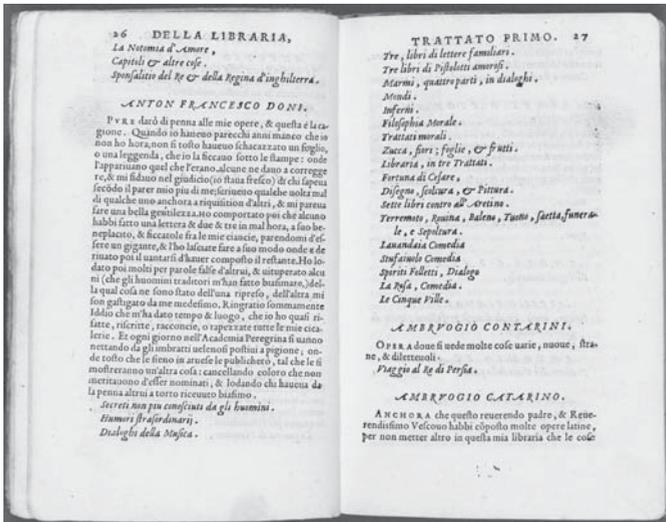


図3 ドニ自身の印刷本一覽 (p. 26-27)



図4.1 ダンテ肖像 (p. 41)



図4.2 ペトラルカ肖像 (p. 45)



図4.3 ボッカチオ肖像 (p. 51)



図4.4 アリオスト肖像 (p. 72)



図4.5 ドメニキ肖像 (p. 78)



図4.6 ベンボ肖像 (p. 95)

表1 *La seconda libreria* 1551年初版、1555年版、1558年版第2編に収録された  
写本の著者名と書名点数の比較

1551年版収録の 著者名	1551年版 収録書名 点数	1555年版収録の 著者名	1555年版 収録書名 点数	1558年版第2編 収録の著者名	1558年版 収録書名 点数
Alberto Lollio	2	Alberto Lillio	2	Alberto Lollio	2
Acarisio da Cento	2	Acarisio da Cento	2		
				Accursio Benevento	2
Abel Hebreo Convertito	1	Abel Hebreo Convertito	2	Abel Hebreo Convertito	1
Achille Marozzo	1	Achille Marozzo	2	Achille Marozzo	1
Amanio Lerriera	5	Amanio Lettieria	5	Amanio Lettieria	5
Agostino Liuti	2	Agostino Liuti	3	Agostino Liuti	2
Agostino Nolese	1	Agostini Nolese	1	Agostino Nolese	1
Andrea Sparvieri	2	Andrea Sparvieri	2	Andrea Sparvieri	2
Alessandro Piccol'Huomini	1	Alessandro Piccol'Huomini	1	Alessandro Piccol'Huomini	1
Alessandro Maria	3	Alessandro Maria	3	Alessandri Maria	2
Andrea Naccheri	1	Andrea Naccheri	1	Andrea Naccheri	1
Antonio Cerreto	2	Antonio Cerreto	2	Antonio Ceretto	2
Africo di Mensola	1	Africo di Mensola	1	Africo di Mensola	1
Andrea dalla Nave	1	Andrea dalla Nace	2	Andrea dalla Nave	2
Andrea Mainarni	1	Andrea Mainarni	1	Andrea Mainarni	1
Angelo Politiano	1	Angelo Politiano	1	Angelo Poliziano	1
Angelo Firenzuola	1	Angelo Firenzuola	1	Angelo Firenzuola	1
Anibal Caro	2	Anibal Caro	2	Anibal Garo	7
Anton Fregoso	2	Anton Fregoso	3	Anton Fregoso	2
Anton Cornazzano	3	Anton Cornazzano	4	Anton Cornazzano	3
Anton Tibaldeo	1	Anton Tibaldeo	1	Anton Tibaldeo	1
Anton Bruccioli	1	Anton Bruccioli	3	Anton Bruccioli	1
Antonio Philareno	1	Anton Filareno	1	Antonio Philareno	1
Andrea Baiardo	1	Andrea Baiardo	2	Andrea Baiardo	2
Anton Francesco Doni	1	Anton Francesco Doni	1	Anton Francesco Doni	2
Ambrugio Catarino	1	Ambrugio Catarino	1	Ambrugio Catarino	1
Arlotto Piovano	1	Arlotto Piovano	2	Arlotto Piovano	1
Arinulfo Balletti	1	Arinulfo Balletti	1	Arinulfo Balletti	1
Asinello Fanali	1	Asinello Fanali	2	Asinello Fanali	1
Baldassarre ...	3	Baldassarre ...	6	Baldassarre ...	3
Bartolo Palinuro	1	Bartolo Palinuro	1	Bartolo Palinuro	1
Baldassarre Olimpo	2	Bandassarre Olimpo	2	Baldassarre Olimpo	2
Bartolomeo Gottifredi	1	Bartolomeo Gottifredi	1	Bartolomeo Gottifredi	1

イタリア最初の全国書誌 *La libreria del Doni Fiorentino* について

1551年版収録の 著者名	1551年版 収録書名 点数	1555年版収録の 著者名	1555年版 収録書名 点数	1558年版第2編 収録の著者名	1558年版 収録書名 点数
Bernardo Accolti	1	Bernardo Accolti	1		
Bernardo Tasso	1	Bernardo Tasso	1	Bernardo Tasso	1
Bernardino Lioni	1	Bernardino Lioni	2	Bernardino Lioni	1
Bernardino Daniello	1	Bernardino Daniello	1	Bernardino Daniello	1
Burchiello Barbieri	1	Burchiello Barbieri	1	Burchiello Barbieri	1
Brunetto Latini	1	Brunetto Latini	2	Brunetto Latini	1
Basilio Berta Rossa	1	Basilio Berta Rossa	1	Basilio Berta Rossa	1
Bruno Certosino Santo	1	Bruno Certosino Santo	1	Bruno Certosino Santo	2
Bramante Architetto	2	Bramante Architetto	3	Bramante Architetto	2
Brunaccino di Giovanni	2	Brunaccino di Giovanni	3	Giovanni di Brunaccino da Firenzuola	2
Brigida Monacha	3	Brigida Monacha	3	Brigida Monaca	3
Canino de gl'Orsati	1	Canino de gl'Orsati	1	Canino de gli Orsati	1
Christoforo Landino	1	Christoforo Landino	1	Christoforo Landino	3
Currado Adimari	1	Currado Adimari	1	Currado Adimari	1
Cisti da Spelle	1	Cisti da Spelle	1	Cisri da Spelle	2
Cinthio Laurelio	1	Cinthio Laurelio	1	Cinthio Laurelio	2
Camillo .....	1	Camillo .....	1	Camillo .....	2
Calonaco Calonaci	1	Calonaci Calonaci	1	Calonaco Calonaci	1
Celio Pinocchi	1	Celio Pinocchi	1	Celio Pinocchi	1
Coloneo da Lerice	3	Coloneo de Lerice	3	Coloneo da Lerice	3
Dianora Manina	1	Dianora Manina	1	Dianora Manina	1
Dante Alighieri	1	Dante Alighieri	1	Dante Alighieri	1
Dino Neroni	1	Dino Neroni	2	Dino Neroni	1
Dittatore Scarpellino	1	Dittatore Scarpellino	1	Dittatore Scarpellino	1
Dolce Gacciata	5	Dolce Gacciata	5	Dolce Gacciata	5
Domenico Senofanti	1	Domenico Senofanti	2	Domenico Senofanti	2
Dolobella Adimari	1	Dolobella Adimari	1	Dolobella Adimari	1
Drusiano Battifolli	1	Drusiano Battifolli	1	Drusiano Battifolli	1
Echinimedo Covidolo	4	Echinimedo Covidolo	4	Echinimedo Covidolo	4
Eurialo D'Ascoli	1	Eurialo D'Ascoli	2	Eurialo D'Ascoli	2
Erino Napolitano	1	Erino Napolitano	1	Erino Napolitano	1
Ecchio da Trento	1	Ecchio da Trento	1	Ecchio da Trento	1
Enea Parmigianino	4	Enea Parmigiano	4	Enea Parmigianino	4
Epistofilo Urbinate	1	Epistofilo Urbinate	1	Epistofilo Urbinate	1
Emilio Fossa	1	Emilio Fossa	1	Emilio Fossa	1
Francesco Bernia	1	Francesco Berna	1	Francesco Bernia	1
Francesco M. Molza	1	Francesco M. Molza	2	Francesco M. Molza	1

1551年版収録の 著者名	1551年版 収録書名 点数	1555年版収録の 著者名	1555年版 収録書名 点数	1558年版第2編 収録の著者名	1558年版 収録書名 点数
Francesco Petrarca	1	Francesco Petrarca	1	Francesco Petrarca	1
Francesco Sansovino	2	Francesco Sansovino	2	Francesco Sansovino	2
Forese Diana	1	Forese Diana	1	Forese Diana	1
Filippo spinosa	1	Filippo Spinosa	1	Filippo Spinosa	1
Fuligato Notai	1	Fuligato Notai	1	Fuligato Notai	1
Fantino da Ripa	1	Fantino da Ripa	1	Fantino da Ripa	1
Francesco Castellani	1	Francesco Castellani	1	Francesco Castellani	1
Francesco Marcolini	1	Francesco Marcolini	1	Francesco Marcolini	1
Fausto da Longiano	3	Fausto de Longiano	3	Fausto da Longiano	3
Francesco Priscianese	2	Francesco Priscianese	2	Francesco Priscianese	2
Giovanni Boccaccio	2	Giovanni Boccaccio	2	Giovanni Boccaccio	2
Giovanni Brevio	1	Giovanni Brevio	1	Giovanni Brevio	1
Giovambattista Verini	1	Giovambattista Verini	1	Giovambattista Verini	1
Giovambattista Gelli	1	Giovambattista Gelli	1	Giovambattista Gelli	1
Giorgio Trissino	3	Giorgio Trissino	3	Giorgio Trissino	3
Giovan Villani	1	Giovan Villani	1	Giovan Villani	1
Giuseppe Betussi	1	Giuseppe Betussi	1	Giuseppe Bettussi	1
..... Galladeo	2	..... Galladei	2	..... Galladei	2
Giulio Camillo	1	Giulio Camillo	1	Giulio Camillo	1
Giovanni Norchiati	3	Giovanni Norchiati	3	Giovanni Norchiati	2
Girolamo Savonarola	2	Girolamo Savonarola	2	Girolamo Savonarola	2
Giovan Sabadino	1	Giovan Sabadino	1	Giovan Sabadina	4
Ganimede da Savona	1	Ganimede da Savona	1	Ganimede da Savona	1
Gismondo Stufa	1	Gismondo Stufa	1	Gismondo Stufa	1
Gino Spalliera	1	Gino Spalliera	1	Gino Spalliera	1
Gruffaldo Todesco	2	Gruffaldo Tedesco	2	Gruffaldo Todesco	2
Gobbo da Pisa	1	Gobbo da Risa	2	Gobbo da Pisa	1
		Gismondo da Pisa	1		
Gismondo Pavese	1			Gismondo Pavese	1
Girolamo Cuni	1	Girolamo Cuni	1	Girolamo Cuni	1
Geri Pinaffi	1	Geri Pinaffi	1	Geri Pinaffi	1
Hetrusco Fiorentino	1	Hetrusco Fiorentino	1	Hetrusco Fiorentino	2
Horatio Horatii	2	Horatio Horatii	2	Horatio Horatii	2
Hortensio Lando	1	Hortensio Lando	1	Hortensio Lando	2
Horfinio Spini	1	Horfinio Spini	1	Horfinio Spini	1
Heliseo di Ponente	1	Heliseo di Ponente	1	Heliseo di Ponente	1
Hercolano Zannetti	2	Hercolano Zannetti	3	Hercolano Zannetti	2
Honorio II. Pontefice	1	Honorio II. Pontefice	1	Honorio II. Pontefice	1

イタリア最初の全国書誌 *La libreria del Doni Fiorentino* について

1551年版収録の 著者名	1551年版 収録書名 点数	1555年版収録の 著者名	1555年版 収録書名 点数	1558年版第2編 収録の著者名	1558年版 収録書名 点数
Iacopo Velettaio	3	Iacopo Vellettaio	3	Iacopo Velettaio	3
Iona Marrano	2	Iona Marrano	2	Iona Marrano	2
Innocenzo Lapridini	1	Innovenzo Lapridini	1	Innocenzo Lapridini	1
Iacopo Cameisi	2	Iacopo Cameisi	2	Iacopo Cambisi	2
Iosapha Minofi	1	Iosapha Minofi	1	Iosapha Minofi	1
Isabella Sforza	1	Isabella Sforza	1	Isabella Sforza	1
Iacopo Sanazzaro	1	Iacopo Sanazzaro	1	Iacopo Sanazzaro	2
Leone da Ponte	3	Leone da Ponte	3	Leone da Ponte	3
Lodovico Ariosto	2	Lodovico Ariosto	2	Lodovico Ariosto	2
Lorenzino de Medici	2	Lorenzino de Medici	2	Lorenzino de Medici	2
Luca Gaurico	1	Luca Gaurico	1	Luca Gaurico	1
Luigi Borra	2	Luigi Borra	2	Luigi Borra	1
Luigi Cassola	1	Luigi Cassola	1	Luigi Cassola	1
Lodovico Martelli	1	Lodovico Martelli	1	Lodovico Martelli	1
Licinio Scropoli	1	Licinio Scropoli	1	Licinio Scropoli	1
Luca Scalandrone	1	Luca Scalandrone	1	Luca Scalandrone	1
Luca Antonio Foraboschi	2	Luca Antonio Foraboschi	2	Luca Antonio Foraboschi	2
Leprone Mignatta	2	Leprone Mignatta	2	Leprone Mignatta	2
Masuccio Salernitano	1	Masuccio Salernitano	1	Masuccio Salernitano	1
Marco Luni	2	Marco Luni	2	Marco Luni	1
Mino Cessaleghi	2	Mino Cessaleghi	3	Mino Cessaleghi	2
Matteo M. Boiardo	1	Matteo M. Boiardo	1	Matteo M. Boiardo	1
Molino Segnini	3	Molino Segnini	3	Molino Segnini	3
Mauro .....	1	Mauri .....	1	Mauro .....	1
Matteo Palmieri	1	Matteo Palmieri	1	Matteo Palmieri	1
Mariano Iponico	1	Mariano Iponico	1	Mariano Iponico	1
Molese da Ponto	1	Molese da Ponto	1	Molese da Ponto	1
Malatesta Punicci	1	Malatesta Punicci	1	Malatesta Pnici	1
Mario Romano	1	Mario Romano	1	Mario Romano	1
Minturno	1	Minturno	1	Minturno	1
Mauro Damilano	1	Mauroda da Milano	1	Mauro da Milano	1
Marco Solari	2	Marco Solari	2	Marco Solari	2
Niccolo Machiavelli	1	Niccolo Machiavelli	1	Niccola Machiavelli	1
Niccolo chiani	1	Niccolo Chiani	1	Niccolo Chiami	1
Niccolo Martelli	3	Niccolo Martelli	3	Niccolo Martelli	3
Niccolo Franco	8	Niccolo Franco	8	Niccolo Franco	8
Natale Vinitiano	1	Natale Vinitiano	1	Natale Vinitiano	3
Neiphile Profumieri	1	Neiphile Profumieri	1	Neiphile Profumieri	1
Pino Fignoli	1	Pino Fugnoli	1	Pino Fignoli	1

1551年版収録の 著者名	1551年版 収録書名 点数	1555年版収録の 著者名	1555年版 収録書名 点数	1558年版第2編 収録の著者名	1558年版 収録書名 点数
Pandolfo Romagnuolo	1	Pandolfo Romagnuolo	1	Pandolfo Romagnuolo	1
Pico Mirandolano	1	Pico Mirandolano	1	Pico Mirandolano	1
Pietro Aretino	1	Pietro Aretino	1	Pietro Aretino	1
Pietro Ulivi	1	Pietro Ulivi	1	Pietro Vliivi	1
Pizzicore Buffone	1	Pizzicore Buffone	1	Pizzicore Buffone	1
Paolo Pino	1	Paolo Pino	1	Paolo Pino	1
Paolo Bennato	1	Paolo Benato	1	Paolo Bennato	1
Pace Novitio	1	Pace Novitio	1	Pace Novitio	1
Pezzente Furio	1	Pezzente Furio	1	Pezzente Furio	1
Pietro D'Abano	2	Pietro D'Anano	2	Pietro D'Abano	2
Rinaldo F.	1	Rinaldo F.	2	Rinaldo F.	1
Ricca dall'Acque	1	Ricca dall'Acque	1	Ricca d'All'Acque	1
Rachel Hebrea	1	Rachel Hebrea	1	Rachel Hebrea	1
Rinato de Pomi	1	Rinato de Pomi	1	Rinato de Pomi	1
Ruberto da Castello	1	Ruberto da Castello	1	Ruberto da Castello	1
Riccio da Rapallo	1	Riccio da Rapallo	1	Riccio da Rapalio	1
Ruberto dolobella	1	Ruberto Dolobella	1	Ruberto Dolobella	1
Strascino da Siena	1	Strascino da Siena	1	Strascino da Siena	1
Solono da Ragugia	1	Solino da Ragugia	1	Solino da Ragugia	1
Simon Bonca	1	Simon Bonca	1	Simon Bonca	1
Santi Fiorentino	1	Santi Fiorentino	1	Santi Fiorentino	1
Simon Zuccolo	1	Simon Zuccolo	1	Simon Zuccolo	1
Siro Mantovano	1	Siro Mantovano	3	Siro Mantovano	1
Titio Spano	1	Tito Spano	2	Tito Spano	1
Tobbia Pratese	1			Tobbia Pratese	1
Tito Nepitella	1	Tito Nepitella	1	Tito Nepitella	1
Valerio Salami	1	Valerio Salami	1	Valerio Salami	1
Vincenzo Musico	1	Vincenzo Musico	1	Vincenzo Musico	1
Vittorio Organista	3	Vittorio Organista	3	Vittorio Organista	3
Venturino Pistori	1	Venturino Pistori	1	Venturino Pistori	1
Vincenzo Campanella	1	Vicenso Campanella	1	Vincenzo Campanella	1
Vincenzo Lombardo	1	Vicenzo Lomnardo	1	Vincenzo Lombardo	1
Veri Limano	1	Veri Limano	1	Veri Limano	1
Zingano Capino	4	Zingano Capino	5	Zingano Capino	4
Zaccheria Ponitore	1	Zaccheria Ponitore	2	Zaccheria Ponitore	1
Zanobi Fiorentino	1	Zanobi Fiorentino	1	Zanobi Fiorentino	1
		Zan'Andrea Palladio	1		

表2 *La libreria* 1550年版と1558年版第1編に収録された著者名と印刷本の書名点数の比較

1550年版収録著者名	1550年版収録書名点数	1558年版収録著者名	1558年版収録書名点数
		Abate Abati	1
		Acarisio da Cento	1
Acarisio da Cento	1	Acarisio da Cento	1
Achille Marozzo	1	Achille Marozzo	1
Agostino Giustiniano	1	Agostino Giustiniano	1
Agostino Colombo	1	Agostino Colombo	1
Agostino Ricchi	1	Agostino Ricchi	1
Agostino Cazza	1	Agostino Cazza	1
Andrea Cambino	1	Andrea Cambino	1
Alberto Lollo	3	Alberto Lollo	4
Andrea Calmo	3	Andrea Calmo	5
Alessandro Piccol'huomini	5	Alessandro Piccol'huomini	7
Allesandro Vellutello	2	Allesandro Vellutello	2
Andrea da Bergamo	1	Andrea da Bergamo	2
		Anton Centani	2
Andrea Corsali	1	Andrea Corsali	1
Andrea Stagio	1	Andrea Stagio	1
Angelo Politiano	3	Angelo Politiano	2
Angelo Forte	1	Angelo Forte	1
Angelo Firenzuola	4	Angelo Firenzuola	5
Annibal Caro	3	Annibal Caro	3
Antonio Fregoso	1	Antonio Fregoso	2
Antonio Cornazzano	3	Antonio Cornazzano	3
Antonio Mazzolini	1	Antonio Mazzolini	1
Antonio Tibakdeo	1	Antonio Tibakdeo	1
Anton Vinciguerra	1	Anton Vinciguerra	1
Anton Brucioli	4		
Antonio Utopia	1		
Anton Landi	1	Anton Landi	1
Antonio Philareno	1	Antonio Filareno	1
Albicante	3	Albicante	4
Anton Francesco Doni	20	Anton Francesco Doni	21
Ambruogio Contarini	1	Ambruogio Contarini	1
Ambruogio Catarino	1	Ambruogio Catarino	1
Arlotto Piovano	1	Arlotto Piovano	1
		Antonio Brocardo	1
Andrea Baiardo	1	Andrea Baiardo	1

1550年版収録著者名	1550年版 収録書名点数	1558年版収録著者名	1558年版 収録書名点数
		Alessio Piamontese	1
		Antonio Scaino	1
		Andrea Lori	1
Baldassare Castiglione	1	Baldassare Castiglione	1
Bartolomeo Oriolo	1	Bartolomeo Oriolo	1
		Batista Da Crema	4
Baldessare Olimpo	10	Baldessare Olimpo	10
Beatiano	1	Beatiano	2
Bartolomeo Gottifredi	1	Bartolomeo Gottifredi	1
Bernardo Accolti	4	Bernardo Accolti	3
Bastiano Serlio	1	Bastiano Serlio	2
Biondo Medico	8	Biondo Medico	8
Bernardo Tasso	2	Bernardo Tasso	2
Bernardino Tomitano	3		
Bernardino Daniello	3	Bernardino Daniello	3
Benedetto Varchi	6	Benedetto Varchi	7
Bitte Pittore	1	Bitte Pittore	1
Bernardo Spina	1	Bernardo Spina	1
Burchiello	1	Burchiello	1
		Brunetto Latini	1
		Bandello	1
Christoforo Landino	1	Christoforo Landino	1
		Costanzo Cini	1
Celio	1	Celio	1
Claudio Tolomei	2	Claudio Tolomei	3
		Cesare Fiaschi	1
Dante Alighieri	2	Dante Alighieri	4 (付肖像画)
		Domenico Delfino	1
		Eurialo D'Ascoli	1
		Francesco Petrarca	3 (付肖像画)
Fausto Da Longiano	4	Fausto Da Longiano	8
Federigo Fregoso	1	Federigo Fregoso	1
Federigo Giorgi	1	Federigo Giorgi	1
Francesco Sansovino	5	Francesco Sansovino	7
Francesco Bernia	1	Francesco Bernia	2
Francesco Alunno	3	Francesco Alunno	3
Francesco Priscianese	2	Francesco Priscianese	2
Francesco Castellani	1	Francesco Castellani	1
Fulvio Pellegrino	3	Fulvio Pellegrino	1

イタリア最初の全国書誌 *La libreria del Doni Fiorentino* について

1550年版収録著者名	1550年版 収録書名点数	1558年版収録著者名	1558年版 収録書名点数
		Francesco Maria Molza	3
Francesco Marcolini	1	Francesco Marcolini	1
Federigo Fuligno	1	Federigo Fuligno	1
		Francesco Veniero	1
		F. Franceschino Visdomini	2
		Federigo Grisone	1
Giovanni Boccaccio	8	Giovanni Boccaccio	9 (付肖像画)
Galeotto Dal Carretto	2	Galeotto Dal Carretto	2
Gabriello Simeoni	3	Gabriello Simeoni	4
Giovanni Brevio	2	Giovanni Brevio	2
Giovan Batista Verini	2	Giovan Batista Verini	2
Giovan Batista Gelli	7		
Giovanni Stamlerno	1	Giovanni Stamlerno	1
Girolamo Parabosco	9	Girolamo Parabosco	10
Giorgio Trissino	8	Giorgio Trissino	10
		Giorgio Pittore	1
Giovanni Antonio Menavino	1	Giovanni Antonio Menavino	1
Giovanni Villani	1	Giovanni Villani	2
Giuseppe Betussi	3	Giuseppe Betussi	3
Giulio Camillo	3	Giulio Camillo	6
Gismondo Paoluccio	1	Gismondo Paoluccio	1
Giovanni Norchiati	1	Giovanni Norchiati	1
Gorolao Malfetta	1	Gorolao Malfetta	1
Girolamo Savonarola	7	Girolamo Savonarola	6
Giovanbattista Grimaldi	2	Giovanbattista Grimaldi	5
Gismondo de Fantis	1	Gismondo de Fantis	2
Giovan Sabadino	1	Giovan Sabadino	1
		Gido Giudice di Messina	1
Giulio Landi	2	Giulio Landi	3
Giovan Antonio Pantera	1	Giovan Antonio Pantera	1
Giovanbattista a Casalio	1	Giovanbattista a Casalio	1
		Giovanbattista Castiglione	1
		Giovanbattista Carello	1
		Giovanandrea Dall'Anguillara	1
		Giovanbattista Pigna	2
		Giovanni Scandianese	2
		Giovanbattista Zanchi	1
		Girolamo Mutio Iustinopolitano	7
		Gaspara Stampa	1

1550年版収録著者名	1550年版 収録書名点数	1558年版収録著者名	1558年版 収録書名点数
		Gasparo de Sardi	2
		Giovanbattista Possevino	1
		Giovanbattista Susio	1
		Gorolamo Garimberto	4
Hercole Bentivoglio	6	Hercole Bentivoglio	6
Hortensio Lando	6	Hortensio Lando	12
Horatio Brunetto	1	Horatio Brunetto	1
Isabella Sforza	1	Isabella Sforza	1
Iacopo Sanazzaro	2	Iacopo Sanazzaro	2
Intronati Academici	1	Intronati Academici	1
		Iacopo Segalino	1
Laura Terracina	3	Laura Terracina	3
Leon Battista Alberti	1	Leon Battista Alberti	3
Leon Hebreo	1	Leon Hebreo	1
		Leandro Frate	2
Lodovico Ariosto	7	Lodovico Ariosto	8 (付肖像画)
Lodovico Dolce	7	Lodovico Dolce	12
Ldovico Ferraro	3	Ldovico Ferraro	2
Lodovico Bolognese	1	Lodovico Bolognese	1
Lorenzino de Medici	1	Lorenzo de Medici	1
Lorenzo Capelloni	1	Lorenzo Capelloni	1
Lorenzo Spirito	1	Lorenzo Spirito	1
Luca Gaurico	1	Luca Gaurico	1
Luigi Pulci	3	Luigi Pulci	3
Luigi Borra	1	Luigi Borra	1
Luigi Propli	1	Luigi Propli	1
Luigi Tassillo	1	Luigi Tassillo	1
Luigi Cassola	1	Luigi Cassola	1
Luigi Alamanni	8	Luigi Alamanni	8
Lodovico Pittorio	3	Lodovico Pittorio	3
Lodovico Martelli	1	Lodovico Martelli	2
		Lorenzo de Medici	1
		Lucretia Gonzaga	1
Lodovico Domenichi	3	Lodovico Domenichi	3 (付肖像画)
Masuccio Salernitano	1		
Marco Mantovano	1	Marco Mantovano	1
Marco Guazzo	3	Marco Guazzo	3
Marco Equicola	1		
Maggio Philosopho	1		

イタリア最初の全国書誌 *La libreria del Doni Fiorentino* について

1550年版収録著者名	1550年版 収録書名点数	1558年版収録著者名	1558年版 収録書名点数
		Matteo Maria Boiardo	2
Marco Dalla Fratta	1	Marco Dalla Fratta	1
Mauro	1	Mauro	1
Matteo Palmieri	1	Matteo Palmieri	1
Minturno	1	Minturno	1
Miniatore	1	Miniatore	1
		Mario Equicola	2
Mario De Leo	1	Mario De Leo	1
Mariano Maniscalco	3	Mariano Maniscalco	3
		Matteo Villani	1
Nicolo Machiavelei	7	Nicolo Machiavelei	8
Nicolo da Coreggio	2	Nicolo da Coreggio	2
		Nicolo Martello	3
Noturno Napolitano	1	Noturno Napolitano	1
Nicolo Franco	6	Nicolo Franco	6
Nicolo Tartaglia	2	Nicolo Tartaglia	2
Nicolo Liburnio	8	Nicolo Liburnio	8
Pietro Bembo	5	Pietro Bembo	5 (付肖像画)
Pandolfo Colonuccio	2	Pandolpho Colonuccio	2
		Pico Mirandolano	1
Padovano Frate	1	Padovano Frate	1
Pietro Aretino	31		
		Pier Francesco Giambullari	2
		Panfilo de Rinaldini	1
Pellegro Grimaldi	2	Pellegro Grimaldi	2
Pietro Olivi	1	Pietro Olivi	1
Paol Pino	1		
Pietro da Lucca	3	Pietro da Lucca	3
		Paola Manutio	1
		Pier Cataneo	1
Remigio Fiorentino	1	Remigio Fiorentino	4
Ruzzante	2	Ruzante	1
Rime Antiche*	1	Rime Antiche*	1
Rucellai	1	Rucellai	1
Roberto Frate	1	Roberto Frate	2
Rime di diversi autori*	1	Rime di diversi autori*	1
Sperone	2	Sperone	1
		Strapparola da Caravaggio	2
Strascino	1	Strascino	1

1550年版収録著者名	1550年版 収録書名点数	1558年版収録著者名	1558年版 収録書名点数
Simon Zuccolo	1	Simon Zuccolo	1
Statuti	1	Statuti	1
		Sabba Cavalirri	1
		Santo Alo	1
		Simon dalla Barba	1
Tullia D'Aragona	2	Tullia D'Aragona	2
Vittoria Colonna	2	Vittoria Colonna	2
		Vincenzo Rinchiera	3
		Vincenzo Gabbiano	1
		Vincenzo Brusantino	2
		Vincenzo Cartari	3
Vannoccio Birincuccio	1	Vannoccio Birincuccio	1
Venturino Pisauro	1	Venturino Pisauro	1

\* 著者名ではなく、詩集の種類である。